

平成 28 年 4 月～令和元年 6 月間に当センター病院の耳鼻咽喉科を初診で受診された方へ
～臨床データ等の研究利用に対する拒否機会について(オプトアウト)～

論文等の題名：就学後に難聴と診断された小学生の臨床経過の検討

対 象 期 間：平成 28 年 4 月 1 日～令和元年 6 月 30 日

1 試料・情報の利用目的及び利用方法

新生児聴覚スクリーニング(NHS)の普及により、難聴が早期診断される方が増えてきましたが、就学後初めて難聴の確定診断がなされる方もいらっしゃいます。本発表では、当院にて就学後に難聴の確定診断を受けた方の臨床経過を検討し、難聴早期発見につながる支援のあり方を検討することを目的としています。

2 利用する試料・情報の項目

情報：年齢、個人情報を含まない相談歴、聴力検査結果、言語検査結果、リハビリテーションの記録（補聴器装用時期および補聴器装用効果について）

3 試料・情報を利用する者の範囲（共同研究施設等）

- ・国立障害者リハビリテーションセンター 病院
(情報は匿名化され、個人を特定できない情報として利用されます。)

4 試料・情報の管理について責任を有する者（研究責任者）

国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法
成田 あゆみ

5 試料・情報の利用の拒否について

本件に関し、受診者（16歳未満の場合は保護者、16～19歳の場合は本人又は保護者）は「2 利用する試料・情報の項目」に記載した試料・情報の論文等への利用を拒否することができます。それにより受診者が診療等に不利益を受けることはありません。

なお、当論文等は令和元年 11 月 7 日または 8 日に発表予定で、発表日以降は利用の拒否の連絡をいただいても、論文等の対象データから削除することができないことをご了承下さい。

6 試料・情報の利用の拒否についての連絡及び問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター病院
リハビリテーション部言語聴覚療法 成田 あゆみ
TEL：04-2995-3100（内線 3220）
Eメール：narita-ayumi@rehab.go.jp

7 個人情報の取り扱いに関する疑義・苦情等の申し出先

国立障害者リハビリテーションセンター
企画・情報部企画課長 西村 陽子
〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4-1
TEL：04-2995-3100（内線 2140）、FAX：04-2995-3661
Eメール：kikakurinri@mhlw.go.jp